

海外留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名	所属		
学籍番号	留学期間	令和 4年 8月 ~	令和 5年 5月
留学先国・地域	アメリカ・カリフォルニア州	留学先(学校)	カリフォルニア州立大学 ノースリッジ校

○報告内容

<p>1. 留学前準備(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※必須(300字以上)</p> <p>留学に参加する理由は多岐にわたりますが、私が留学を選んだ理由は、異文化の理解を深め、国際的な視野を広げるためです。留学を通じて、新しい環境や文化に触れ、自身の成長と発展を促進したいと考えています。留学の目的・目標は、まず第一に言語力の向上です。現地での生活や学習において、目指す言語を実践的に使用する機会が得られます。これにより、コミュニケーション能力や語学力の向上を図り、異なる文化背景を持つ人々との円滑な交流ができるようになります。また、留学を通じて異文化に触れることで、異なる価値観や社会システムを理解し、国際的な視野を養いたいと思っています。留学先の学校や地域の特性を学び、その文化に没入することで、異なる視点で物事を考える能力を身につけたいです。さらに、留学を通じて自己成長を促進することも目標の一つです。新しい環境や困難に直面することで、自己の挑戦意欲や問題解決能力を高め、自信を築きたいと考えています。留学先での学術的な成果や、異なる文化に対する理解を深めるために、積極的に学習や研究に取り組みたいと思っています。総じて、留学前の準備は留学の目的や目標を明確にし、それらを実現するための計画を立てる重要な過程です。留学経験を通じて、個人的な成長や国際的な視野の拡大を果たしたいという強い意欲を持って、準備を進めています。</p>
<p>2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) ※必須(300字以上)</p> <p>まず、授業においては積極的な姿勢を持ち、最大限に学びを得ることを心がけました。授業に出席し、質問を積極的にすることで、理解を深める努力をしました。また、授業外の時間を使って復習や課題の準備に取り組み、授業の内容をより実践的に活かすことに努めました。日常生活では、現地の文化や習慣に適応するために努力しました。地元の言語を学び、地域の人々とのコミュニケーションを図ることを意識しました。地元の食事や習慣にも積極的に参加し、異文化の理解を深めることに努めました。また、留学先の生活環境にも適応するために、自己管理や時間管理を徹底し、効果的な生活スタイルを築くことを心掛けました。留学中の活動では、日本人学生会にメンバーとして参加しました。これにより、現地の人々との交流を深め、異なるバックグラウンドを持つ人々との友情やネットワークを築くことができました。また、留学先での研究やプロジェクトにも積極的に参加し、自身の専門知識やスキルを向上させる努力をしました。総じて、留学中は常に成長と学びの機会であるという意識を持ち、積極的に取り組むことを心がけました。授業や日常生活、留学中の活動において、自己の限界に挑戦し、新たな経験や知識を積極的に取り入れることで、留学の目的や目標を達成するために努力しました。</p>
<p>3. 留学の成果(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※必須(300字以上)</p> <p>留学を通じて、私の留学の目的や目標の達成具合は高いものとなりました。まず、言語力の向上に関しては、現地での生活や学習により、目指していた言語を実践的に使用する機会が増えました。これにより、自信を持ってコミュニケーションを取ることができるようになり、異なる文化背景を持つ人々との円滑な交流を楽しむことができました。また、留学を通じて、異文化に触れることで異なる価値観や社会システムを理解し、国際的な視野を広げることができました。現地の学校や地域の特性を学び、その文化に没入することで、自身の視野が拡大し、物事を多角的に考えることができました。留学中には、多くの新たな発見や感銘を受ける機会がありました。新しい環境での生活や学習において、自己の能力や限界に向き合い、それを乗り越えるための努力を続けることの重要性を実感しました。また、留学先での異なる文化や習慣に触れることで、自身の固定観念や偏見を見直し、柔軟な思考を身につけることができました。総じて、留学によって私は大きな成果を得ることができました。留学を通じて得た言語力、異文化理解、国際的な視野は、今後の人生やキャリアにおいて大いに役立つものと信じています。また、留学中に経験した新たな発見や感動は、私の人間性や考え方を豊かにし、より多様な視点を持つことができるようになりました。留学は私の人生において貴重な体験であり、成長と学びの宝庫であったと感じています。</p>
<p>4. 留学の成果の活用(留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか 等) ※必須(300字以上)</p> <p>留学で得た成果を今後活かすために、私は以下のような具体的な方法を考えています。まず、留学で磨いた言語力を活かし、国際的な環境でのコミュニケーション能力を活用したいと考えています。異なる文化背景を持つ人々との交流や仕事において、円滑なコミュニケーションを通じて効果的な意思疎通を図ることが重要です。留学で培った語学力と異文化理解を活かし、異なる国や地域での国際ビジネスや国際交流の場で積極的に関与し、貢献したいと考えています。また、留学で養った国際的な視野を活かし、グローバルな問題に対して積極的に取り組むことを目指しています。留学で得た知識や経験を基に、国際的な課題に関する研究や活動に取り組み、解決策を提案することを考えています。地球規模の問題に対して、異なる文化や背景を理解し、協力して解決に向けた努力を行うことが重要です。さらに、留学中に培った自己成長や困難克服の経験を活かし、将来のキャリアにおいても挑戦的な姿勢を持ちたいと思っています。留学での自己管理や問題解決能力の向上は、将来の職場でのリーダーシップやプロジェクト管理に役立つでしょう。異なる文化や環境での経験を通じて培った柔軟性や創造性を活かし、新たなチャレンジに積極的に取り組むことを目指しています。総じて、留学で得た成果を今後活用するためには、常に自己成長への意欲を持ち、機会を活かす意識を持つことが重要です。留学で学んだ言語力、異文化理解、国際的な視野を具体的な行動につなげ、社会や世界に貢献することを目指しています。</p>

氏名	所属		
学籍番号	留学期間	令和 4年 8月 ~	令和 5年 5月
留学先国・地域	アメリカ・カリフォルニア州	留学先(学校)	カリフォルニア州立大学 ノースリッジ校

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※必須(画像1枚以上)

※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。



写真の説明① 寮で同じ部屋の留学生との写真



写真の説明② Universal Studio Hollywood



写真の説明③ 仲良くなった日本人との写真



写真の説明④ 念願の年越しニューヨーク

6. 外国語での記述欄(上記1~4の項目について要約し、留学地域の言語で記述してください) ※必須(字数・語数は問わない)

I chose to study abroad because I want to deepen my understanding of different cultures and broaden my international perspective. Through studying abroad, I would like to improve my language and communication skills and achieve smooth interactions with people from different cultural backgrounds. I also want to learn about the characteristics of the schools and regions where I will study abroad and acquire the ability to think about things from different perspectives. Furthermore, I would like to achieve personal growth, academic achievement, and a deeper understanding of different cultures through my study abroad experience. I had been preparing for my study abroad program to advance my personal growth and expand my international perspective.

In class, I actively learned, asked questions, and engaged in review. In my daily life, I adapted to the local culture and customs, learned the local language, and communicated with people. I developed an effective lifestyle through self-discipline and time management. I participated in Japanese student associations and interacted with local people. I also actively participated in research and projects at my study abroad destination to improve my professional knowledge and skills. During my study abroad, I was always conscious of it as an opportunity to grow and learn, and challenged my own limits.

7. その他(自由記述)